

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町 1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

林あきひろ

東京都議会議員
北多摩第三選挙区(調布市・狛江市)選出



まちに活力! 福祉の充実!

東京・北多摩(調布・狛江)の発展に向け活動する
林あきひろさんは、東京都政に臨む決意を力強く語
っています。

林あきひろさんのプロフィール

■現在 東京都議会議員2期目/財政委員会委員長/議会運営委員会理事/
都議会自由民主党政調会長代行/公益財団法人東京都医学総合研究所評議員/
調布市商工会理事/調布地区防犯協会参与/特定非営利活動法人狛江市スポ
ーツ体育協会顧問ほか

■経歴 熊本市生まれの東京育ち64歳/明星大学卒業/調布市議会議員6期
(元市議会議長)/調布青年会議所理事/調布市商工会青年部部長/(社福)
調布市社会福祉協議会評議員ほか

■家族 妻、長女、長男の4人家族

■都議会での活動 「林あきひろ」の質疑の様子は、都議会インターネットか
らライブ中継、録画中継でご覧いただけます。また本会議・委員会については、
東京MXテレビ、テレビ東京にて都議会中継でもご覧いただけます。

林あきひろさんは、伊藤達也衆議院議
員、自民党市議会議員団と共に、国政・
都政・市政、三位一体となって、活力
溢れる、あすの調布・狛江を創ります。



選択的夫婦別姓制度は旧姓の通称使用の法制化を!!

選択的夫婦別姓が大きな議論となっています。夫婦が望む場合には、結婚後もそれ
ぞれ結婚前の姓を称することを認める制度ですが、子どもにとっては親子別姓、兄弟
別姓になることも。令和3年に内閣府が実施した世論調査では、「夫婦同姓制度を維
持した方がよい」「夫婦同姓制度を維持した上で、旧姓の通称使用についての法制度
を設けた方がよい」が合計69%でした。夫婦同姓制度は維持し、旧姓の通称使用の法
制化によって改姓による社会生活上の不便、不利益解消を図るべきと考えます。

東京都政・調布狛江に全力投球!

現在、ロシアのウクライナ侵略に代表されるように力によ
る一方的な現状変更への試みが、世界の国々の外交、安全保
障、経済とあらゆる分野へ深刻な影響を与えています。戦
後、法に基づく様々な取り組みで秩序が保たれてきた国際社
会は、ネット社会の急速な普及を背景に米国ではトランプ政
権が誕生し、欧州をはじめとしたいわゆる民主主義国家にお
いても政治、経済体制等に大きな変化の兆しが見られます。
これまで国際社会の平和と安定の中で繁栄を享受してきた我
が国は、この暗雲立ち込める国際情勢の下、不確実性の社会
に正面から立ち向かう力が求められています。

首都東京においても、頻発する災害、人口減少、少子高齢
化、物価高騰等様々な社会的課題が山積しています。地方自
治の最前線において、市議会議員としての現場での経験を積
み重ねてまいりました。都議会においては、財政委員会委員
長として東京都の予算審議をリードする重責を担い、所属会
派においても政調会長代行として政策全般に携わる、都政の
中枢における活動は、地域の抱える多くの政策課題に答えを
出すことに繋がってまいりました。これからもあすの調布・
狛江の市民福祉の向上を第一に、強く豊かなまちづくりに取
り組んでまいります。

東京都議会議員 林 あきひろ

調布・狛江市民の
皆様の声を都政へ届けます!!

SNSで
発信中!

林あきひろさんの政策・活動はこちら!



調布・狛江の更なる発展に全力!!

都議会における主な質疑

令和7年 予算特別委員会総括質疑 一部抜粋

Q

林あきひろ質問 首都東京は持続的な経済発展、成長に向けた取組を強化し、前に進めることが非常に重要。新たな長期戦略2050東京戦略(案)が公表されたが、地球環境を守りながらいかに経済発展につなげていくのか、知事の見解を伺う。

A. 小池都知事答弁 再エネ実装の加速、GX スタートアップの育成や投資の促進、サプライチェーン全体でのサーキュラーエコノミーの推進により産業競争力の強化など東京発の先駆的な取組を通じまして、持続的な経済発展につなげていく。



Q

林あきひろ質問 商店街が被災地をはじめとした全国の様々な都市と連携することは、商店街の活性化にもつながる重要な取組だ。商店街が被災地等と連携するイベントについて力強く後押しすべきと考えるが来年度の取組について伺う。

A. 産業労働局長答弁 被災地の特産品等を紹介するブースの出版や友好都市の伝統芸能の披露などを含むイベントに対し、商店街の負担を九分の一まで引き下げる支援を開始する。商店街の来街者を増やす取り組みを後押しする。



林あきひろさんが目指す6つの政策

POLICY
01

子ども

～安心 産み育てたいまち～

妊娠期から幼児期まで、シームレスな支援・対策を通じて望む人が安心して子供を産み育てることができる社会へ。

医療費助成から幼児教育・保育の無償化、小一の壁対策へ認証学童クラブの創設など、子育て・教育費負担軽減に取り組みます。また児童虐待の未然防止を図り児童虐待防止への取り組みを強化します。

POLICY
02

教育

～未来への投資 最適な質の高い学びの場を提供～

AI(人工知能)、生成AI(画像等を生成するAI)などを活用した社会(Society 5.0)に向けて、DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進します。また、紙媒体も併用し、すべての児童・生徒に最適な質の高い学びの場を提供します。我が国の歴史、伝統、文化を大切に、国際社会でも臆せず交渉し、協働ができる信頼される日本人を。

POLICY
03

高齢者

～健康長寿都市 暮らしの支援から介護まで～

住み慣れた地域で尊厳ある自立と支え合いの社会を目指して、健康ステージに応じた生活支援サービスの提供と健康管理、社会参加、生涯学習など健康寿命を延ばすための施策の充実へ。また、介護サービス基盤の充実、人材確保、安心な仕組みづくりと、認知症への早期の対応、適切な治療、共生社会へのサポートづくりを進めます。

POLICY
04

障がい者

～共生社会 安心、個性豊かに、いきいき活躍～

生活援助、就労移行・継続・定着に向けた取り組みを通じて社会で生きる力を高め自立した生活への道を支えていきます。社会の理解促進を図り、相互に人格と個性を尊重し共生する社会の構築へ取り組みます。企業の経営や雇用に関する課題解決を支援します。バリアフリーのまちづくりを推進します。

POLICY
05

防犯・防災

～安全・安心 市民を守る強靱なまちへ～

首都直下地震への備えを万全に、頻発する風水害等の自然災害の脅威に備えた防災・減災対策を、また、地域、PTA等と共に子どもの見守り活動、商店会、自治会等への防犯運動、防犯設備設置を支援、安全・安心なまちづくりを推進します。住み慣れた地域で安心して医療が受けられる為に地域医療を守る為に積極的に支援します。

POLICY
06

地域の振興・発展

～まちの活力 福祉の充実へ SDGs～

商店街の振興から都市農業の推進、中小企業等の成長支援、産業振興まで、活力あるまちづくりと豊かな自然が調和した持続可能なまちづくりに向けて、市と連携して取り組みます。また鉄道連続立体交差化事業の促進、都市計画道路等の交通ネットワークの整備等社会資本整備を着実に取り組み、物流の効率化、地域活性化、防災機能の強化を図ります。

東京都議会議員
林あきひろ

事務所

〒182-0024 東京都調布市布田 1-43-2-102

TEL.042-444-8871 FAX.042-444-8872

✉ hayashi@annie.ne.jp

